

IGARASHI TAKENOBU Archive



2023.11.1
Grand Opening

金沢工業大学に
五十嵐威暢アーカイブ誕生

開館記念展示 入館無料

見ているか？ [第一期]

2023.11.1 WED. - 2024.4.30 TUE. 10:00 - 17:00

常設展示「Igarashi Takenobu デザインからアートまで」

見ているか？ [第一期]

2023.11.1 WED.—2024.4.30 TUE. 10:00–17:00

常設展示「Igarashi Takenobu デザインからアートまで」

*年末年始(2023.12.27–2024.1.5)と作品入れ替え日(2024.2.5)を除いて会期中は開館します。

*会期中、開館記念トークを開催予定です。詳細はウェブサイトにて順次お知らせいたします。

五十嵐威暢アーカイブの開館を記念する展示は、本年度のテーマである「見ているか？」という問いを基調にしています。「見る」という行為によって沸き起こる、思考や感情の動きを大いに楽しんでください。また、五十嵐威暢の創作活動を紹介する常設展示では、デザイナー時代から彫刻家へ転身後までの代表作品を一挙に紹介します。



1

2



3

4

5

6

1. ポスター《NOH》1981 / 2. ロゴタイプ《明治乳業》1986 / 3. ABS樹脂のアルファベット《A》1981 / 4. 《eki clock, eki watch》2005 / 5. 《波光》1999 / 6. 《流れ》2000

感性教育の拠点、五十嵐威暢アーカイブ

五十嵐威暢アーカイブは、独自の視点でこの世界を感受し、創造する力を養うための新しい学びの場です。2023年11月1日に金沢工業大学(KIT)のライブラリーセンター内にオープンします。KITの導入するSTEAM教育*の「A」(アート)において要となるのが、感性教育です。五十嵐威暢アーカイブは、その拠点として、彫刻家・デザイナーである五十嵐威暢氏からご寄贈頂いた作品・資料を用いて展示や教育プログラムを実施します。KITの学生だけでなく、まちに開かれた学びの場所として一般の方々もご利用いただけます。

*Science (科学)、Technology (技術)、Engineering (工学)、Art (アート)、Mathematics (数学)を統合する教育手法。

五十嵐 威暢 (いがらし たけのぶ) 1944年北海道滝川市生まれ。1970年代から国際的なデザイナーとして活動したのち、90年代に彫刻家に転身。日常にアートをという理念のもと、国内外にパブリックアートとしての作品を数多く制作している。多摩美術大学第9代学長を務め、現在は名誉教授。



展示

アーカイブには2つの展示空間があります。それぞれの空間で五十嵐威暢氏の活動を紹介する常設展示、感性教育のための企画展示が行われます。



教育プログラム

展示に応じたガイドツアーやワークショップなどが開催されます。研究や調査を目的とした作品・資料の特別閲覧も対応予定です。



コレクション

五十嵐威暢氏によるデザイン作品と彫刻作品、版下や模型などの関連資料、第三者による作品やプロダクトのコレクション、書籍によって形成されています。

